

フィンランド

(情報提供：フィンランドセンター)

美しい自然、サウナ、ムーミン、北欧デザインや建築が人気のフィンランド。幸福度ランキング世界1位に連続して輝くほか、OECDの実施する学習到達度調査(PISA)で常に上位にランクするなど、世界トップレベルの生活・教育水準でも知られている。ハイテク機器の揃った図書館・教育施設や双方向で実践的な学びをすることのできる授業環境が魅力。留学生へのサポート体制も充実。フィンランドの高等教育機関には学術研究を深めるための「総合大学」と実務経験を重視する「応用科学大学」がある。フィンランドの公用語は、フィンランド語とスウェーデン語だが、学士課程のほか特に修士課程では英語による授業を行っている大学も多い。

修業年限・学期

総合大学では学士号から博士号までのプログラムがあり、学士号と修士号を取得するのに約5年かかる(学士号：180単位/3年、修士号：120単位/2年)。一方、応用科学大学では、学士号取得に210~270単位(約3.5~4.5年)、その後関連業界での実務経験、修士号取得に60~90単位(約1~1.5年)が必要となる。

入学条件・出願・選考

学士課程の場合、高校卒業程度かつ大学入学資格を取得した者で、入試(選考方法)は各大学・選考によって異なる。学士課程では、大学間の交換留学が一般的。また、修士課程の場合は学士号を取得した者が出願可能。主な留学の種類としては、「正規留学」、「協定留学(交換留学)」、「フリームーバー(ビジティング・スチューデント)」、「サマースクール」。高校生留学の場合は、各団体(AFS日本協会、ワイ・エフ・ユー日本国際交流団体、日本国際生活体験協会、ライオンズクラブ)の交換留学制度を利用する必要がある。

留学にかかる費用の目安・滞在先

留学先大学・コース、留学形態、学位より異なる為、詳細は各大学へ問い合わせが必要。以下は目安。
学費：年間5,000~18,000ユーロ
生活費：1ヶ月約700~1,200ユーロ(食費、宿泊費、旅費を含む)
家賃は都市やフラットによって異なる。例えば、HOAS(ヘルシンキ地区学生寮)ではシェアフラット 月270~430ユーロ
スタジオフラット 月390~825ユーロ

PICK UP 奨学金は、フィンランドの大学が提供するさまざまな奨学金から、出願時に申請することができます。フィンランド国立教育庁は、主に博士課程の学生として大学や研究機関に留学する外国人学生を対象に奨学金を提供しています。3ヶ月以上の滞在にはビザが必要です。詳しくはフィンランド大使館にお問い合わせください。

お役立ちリンク



フランス共和国

(情報提供：Campus France - フランス政府留学局・日本支局)

フランスでの大学生活は、多文化で開放的な社会で「l'art de vivre(生活芸術)」という言葉が象徴するように、演劇、音楽、グルメ、旅行などを楽しむことができ、学生割引も充実しています。2021年には教育がGDPの6.8%以上を占め、教育と研究に多額の投資を行っています。このような政策により、世界で最も優れた高等教育システムのひとつである、フランスの大学やグランゼコールでは、過剰な授業料なしで質の高いプログラムを提供しています。そして、昨今は英語のプログラムも充実し、生活の中で国際言語であるフランス語も身につきます。

修業年限・学期

学士(Licence)=3年、修士(Master)=2年、博士(Doctorat)=3年
国立大学は9月に年度がスタートし、交換留学プログラムや語学留学を除き、途中の入学は不可。私立はその限りではない。

入学条件・出願・選考

国立大学への出願は、Etudes en Franceを通す。詳細はHPで要確認。
学士課程1年目(DAP)：
高校の卒業証明書が高等教育への入学資格を許可する場合、その証明書
高校の卒業証明書が高等教育への入学資格を許可するものではない場合、
高校の卒業証明書と高等教育機関への入学資格を証明する書類(大学入試の合格通知)の両方
学士課程2、3年目、修士課程(Hors DAP)：
希望する課程や学年、学問分野に対応した課程が既修であることの証明書。
私立教育機関やグランゼコールは直接教育機関へ出願する。

語学力の目安

DAP: DELF B2以上、または文章作成の補正試験つきTCF TP またはTCF SOのB2。
Hors DAP: 教育機関の指定する語学証明書。

留学にかかる費用の目安・滞在先

国立大学の年間登録料は、学士課程/2,895€、修士課程/3,941€、博士課程/397€。私立の教育機関はおよそ年間3,000€から10,000€。1カ月の平均生活予算は地方で800€、パリで1,000€。文化施設や交通では様々な学生割引が充実しており、CROUS(地域学生生活センター)が運営する学生食堂では、3.30ユーロで、前菜・メイン・デザートセットを食べることができる。家賃は国費奨学生が利用できるCROUSの寮は250~600€、民間学生寮はパリで600€~1,200€、地方で400€~600€。また、社会保険加入が無料で、任意の相互保険で補完すると医療費が100%カバーできる。

PICK UP Campus France - フランス政府留学局は海外にてフランスの高等教育機関への留学を推進する公的機関で、外国人の留学生や研究者のフランスでの受入れを支援しています。日本支局は、東京のメインオフィスと京都の関西オフィスで業務を行っており、予約制で対面・オンラインの個別留学相談にも応じています。
<https://www.japon.campusfrance.org/ja/consultations>

お役立ちリンク

